



小海小学校



令和4年度
小海小学校通信
NO.3
5月30日(月)

春のなかよし週間

毎年5月には「なかよし週間」があります。友だちの良い所を書いたり感謝の気持ちを伝えたりする「笑顔の木」やたてわり班で行う「花植集会」、人権に関する「校長講話」があります。

校長講話では、戦争状態にあるロシアとウクライナの民話が紹介されました。



～校長講話抜粋～

今、ロシアという国とウクライナという隣り合った国同士が戦争をしています。このことは、ニュースや新聞などで見て、みなさんも知っていると思います。人間同士が、武器を使って戦い合い、大勢の人が死んでしまっていることは、とても悲しいことだと思います。

ロシアとウクライナには、昔から伝わっている民話があります。

まず、ロシアの民話「おおきなかぶ」です。

おじいさんが大きなかぶを抜こうとしますが、一人では抜けません。おばあさんをお呼びできたり孫をお呼びできたりしますが、まだ抜けません。さらに犬や猫もお呼びできます。最後には、ネズミまでお呼びできます。

「うんとこしょ。どっこいしょ」みんなで力を合わせ、ようやく大きなかぶを抜くことができます。このお話を読むと、みんなで協力することの素晴らしさを感じます。

もう一つは、ウクライナの民話「てぶくろ」です。

寒い冬のことです。おじいさんが森で落とした手袋に、ネズミが入って暮らし始めます。そこへ、カエルがやってきて「わたしも入れて」とお願いします。ネズミは、「どうぞ」と入れてあげます。次に、うさぎが、その次にキツネ、次にオオカミがやってきます。「わたしも入れて」とお願いされ、先に入っている動物たちは「どうぞ」と入れてあげます。まだまだやってきますよ。イノシシや熊も入れてあげて、てぶくろははじけそうになります。このお話を読むと、自分だけが暖かい手袋に入れればいいわけではなく、狭くなくてもゆずり合ってみんなが幸せになる、お互いを思いやるやさしさを感じます。

小海小学校のみなさんは、友だちと協力して生活できていますか？ みんなが気持ちよく生活できるように、自分だけのことを考えずに、時にはゆずり合うこともできていますか？

世界中の人たちが、協力とゆずり合いの気持ちをもてれば、戦争なんてなくなるのではないのでしょうか。今週は、なかよし週間です。相手の気持ちを考えて、自分も友だちも、お互いに気持ちよく生活できることの大切さについて考えてみてください。

今日紹介した2冊の本は、小海小学校の図書館にもあります。興味をもった人は、是非読んでみてください。

ロシアの民話



ウクライナの民話



相手の気持ちを思い、協力やゆずり合いの心をもって生活していくことの大切さを改めて感じました。一刻も早く平和が訪れることを願います。

【6年生の感想から】

- やっぱり戦争は絶対にあってはならないものだと感じて、2つの話のように協力してゆずり合った国に戻ってほしいです。昔はロシアとウクライナはすごく仲がよかったので戻るのを祈ります。
- 私は「おおきなかぶ」や「てぶくろ」両方の本を読んだことがあります。どっちの本も助け合っています。なので、私もこのなかよし週間で困っている人などがいたら助けたいです。
- 校長先生の話聞いて、ロシアとウクライナの現状を知ることができました。そして、人は戦争をするのではなく、ともに協力して生きていけたらいいと思いました。平和ということを感じることができました。

6月の主な予定

1日～2日	6年生 修学旅行
3日(金)	6年生 計画休業
9日(木)	1・4・6年生 歯科検診
10日(金)	2・3・5年生 歯科検診
16日(木)	スクールカウンセラー来校(午前)
17日(金)	全校 眼科検診
20日(月)～	歯と口の健康週間
21日(火)	防犯教室 児童会③
23日(木)	耳鼻科検診 2・5年 クラブ②
24日(金)	5年生 飯ごう炊さん練習
27日(月)～	給食週間 プール開き
30日(木)	児童会④
7月1日(金)	授業参観・学級懇談会 1年給食試食会

※今後の感染状況により、計画が変更となる場合があります。

連絡

スクールカウンセラー来校について

スクールカウンセラーは、全ての子ども達が快適に学校生活を送ることができるよう子ども達の様子をみたり、話を聞いてくれたりする先生です。心配事や悩み、困り事などのある児童・保護者の相談にのってくださいます。

本年度も、先生が小海小の担当です。

今回は6月16日(木)の午前中に来校します。その次は8月26日(金)午前中と少し先になります。相談のある場合は、教頭または担任(92-2032)まで、お気軽にご連絡いただければと思います。

各種大会等への参加・引率について

本校特設クラブ(スケートクラブ、合唱クラブ)として参加する大会や行事については、申し込み手続きをはじめ引率について職員と保護者会で行っていきます。

陸上大会等その他の大会や行事については、学校からの要項配布等は原則として行わず、練習指導・引率等も行いませんので、個人での対応をお願いします。なかには、個人では申し込めず、学校やクラブ単位で申し込むよう指示されているものがあります。その場合には、お知らせいただければ申し込みについては学校でいたします。不明な点がございましたら、その都度ご相談ください。

これは全県で行われている教職員の時間外勤務をできるだけ減らすための対応ですので、ご理解とご協力をお願いします。時代の流れもあり、学校に周知依頼がなく、個人で申し込む大会が多くなっていることを申し添えます。

なお、教育委員会経由で配布依頼のある大会要項やチラシについては、これまでと変わらず配布しますのでご承知おきください。

“農業の女神”のはなし



北斗七星は おおぐま座の尻尾でもありますが、それ自体は“ひしゃく”の形をしています。そのひしゃくの柄(手で持つ部分)は少しカーブを描いています。そのカーブをそのまま伸ばすと→アークトゥルス(オレンジ色)→スピカ(青白)と明るい1等星が見つかります。

スピカは、農業の女神(乙女座)が左手に持つ“麦の穂”を表していて、西洋の人達は乙女座を見て種まきの時期を判断したとされています。

小海小でも、種まきや苗植え、田んぼの代かきが始まりました。収穫の日を楽しみに、力を合わせお世話をがんばっていきます。

